

災害時の避難について、安全が確認出来てから避難を実施いたします。
災害や火災発生時、園児を4階防火区画（1，2歳児部屋）に誘導・待機し、職員が1階までの避難経路の安全を確認後、避難行動に移ります。

キッズガーデン新中野駅前が入所しているビルは耐火建築物のため、通常火災がすぐに広がることはありません。

また、キッズガーデン新中野駅前では、園内に防火区画（厨房、1，2歳児部屋）を形成、廊下には防火戸を設置し、最低1時間は火災、煙に耐えられる区画を作っています。

4階にある保育所であるため、災害や火災時の避難で一番避けなければならない事は、混乱してしまい冷静な判断が出来ず、園児を危険に晒してしまう事です。

避難の混乱を避けるため、キッズガーデン新中野駅前では災害発生時、園児を防火区画（1，2歳児部屋）に避難させ、安全を確保します。

職員が4階～1階までの避難経路を確認、2階保育所の避難が終了し、4階の児童が安全に避難できると判断した後、4階からの避難を開始致します。

通常の避難より時間がかかりますが、防火区画での園児の安全確保、避難時の混乱を事前防止し、より安全な避難を実施致します。

災害時の避難については中野消防署へ相談の上、計画しております。

